



あの頃のクロッキー帳

- 立原圭子デッサン集 -

No.1

はしがきにかえて

「タイトル決めるときにさ、『クロッキー』にするか、『デッサン』にするか迷ったのよ」

「へえ……」

「結局読んでみてじっくりくる方を選んだんだけど、翌日読み返してみて思い当たったの」

「何に？」

「ほら、あの芸人さんの名前。 最初聞いたとき感銘を受けたのよ」

「だから、誰よ」

「『アントキの猪木』さん！！」

「ああ……」

「クロッキーの『キ』が決めてだったんだなあって」

「……まあ、あれだ。 あんたが納得できたんなら、いんじゃない？」

「うん」











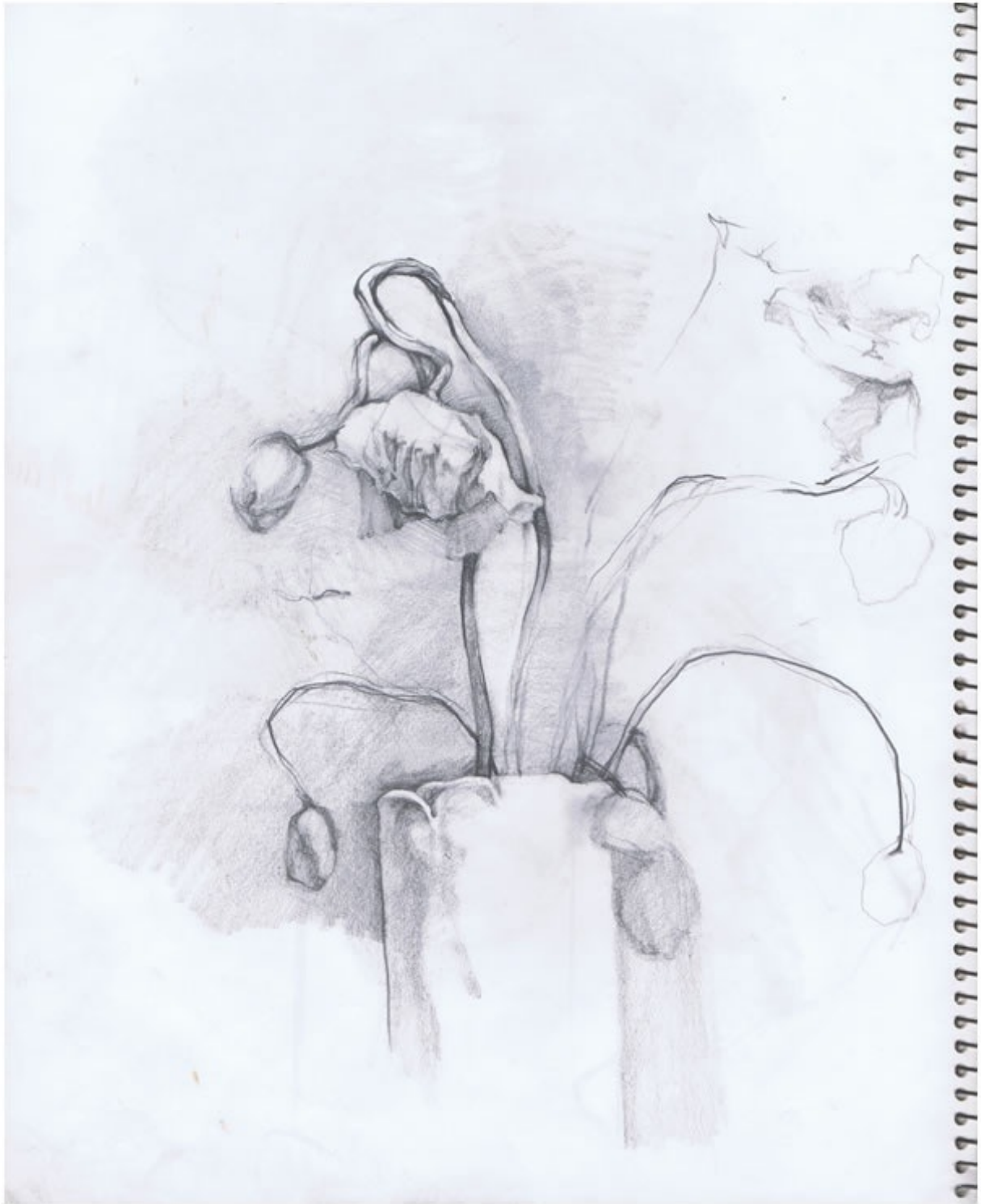






















あとがき

「あのころのクロッキー帳 No.1」は、ここで終わりです。
ご覧いただき、ありがとうございました。

このあと公開する、「[あのころのクロッキー帳 No.2](#)」と
公開中のイラスト集「[物語の始まる日](#)」も
どうぞよろしく お願いいたします。

2011.02.04. 立原圭子

【追記】

2011.02.19. 絵本「[いっついのはね](#)」を公開しました(*^-^)*